

2009年のほたる祭りに参加して

荒井一夫

これまではホタルを見てビールを飲んだりして楽しませてもらっていただけだったのですが、今年は思い切ってすこしお手伝いをさせてもらいました。コンニャクにみそをぬったただけなのですが、去年までとは違った楽しさを発見しました。来年もまたお手伝いさせてください。

宮田ほたるの里とヘルシーパル赤城

小野里功

「こんにちは！」いつも元気のよいあいさつで「宮田ほたるの里を守る会」の会



員の皆さんは私たちを迎えてくれます。暑い中でもほたる池のお掃除、草刈り、そしてお祭りの準備！色々な作業をいつも明るく元気にこなしていて本当に頭が下がります。

私たちがヘルシーパル赤城は敷島温泉を利用し地元と連携した旅館を目指し県内、県外多くのお客さまに利用して頂いています。パルの歴史もまだ浅く平成8年に社会保険庁の保養所としてつくられ「宿泊・日帰り温泉・宴会利用」などの営業を展開し、今年、平成21年6月5日に民間経営で「ライジングプロモーション(株)ヘルシーパル赤城」としてリニューアルオープンしました。開設当時から地元の人たちに愛される施設づくりにと

色々な場面で地元の行事に協力をし、参加して少しずつ名前が知られるようになってきました。その中でも「宮田ほたるの里を守る会」の皆さんには一番お世話になっていきます。記憶定かではありませんが、会の発足当時「ホタルが飛ぶ」というもの珍しさから社員、スタッフが見に行くようになりました。そして、ホタルが乱舞する光景を見てお客さまに是非見て頂こうと案内するようになり、会員の皆さんとも少しづつうちとけてきました。年々見に来るお客さまの人数も多くなり、皆さん大変ご苦労をされていることと思います。ホタル観賞用の道路や夕月亭の建設などハード面も立派に整備され、宿を利用するお客さまも夕涼みに散歩をかねてホタルを見に出掛けられる方が多くなっています。これもホタルの期間中、会員の皆さんが交代で夜遅い時間までのホタルの説明や地元で紹介、人生相談まで親切に対応して頂いた結果、お客さまに伝わり、また次の機会も来ていただけるのだと思います。親から子へまた孫の代へとホタルの乱舞する姿を伝えたい、家族ぐるみで何度も来ていた

ける大切な場所、ヘルシーパル赤城にはなくてはならない観光スポットです。会員の皆さんにヘルシーパル赤城のお客さまがホタルを見て宿に帰ったときの感動の様子を見て頂けないのが残念ですが、本当に喜んで「また見に来ます」と笑顔を見せて頂くことで感謝の言葉でいっぱいです。「ありがとうございました」。

最後に「宮田ほたるの里を守る会」の皆さんには今後もヘルシーパル赤城の良き応援者として協力を頂きたくお願いいたします。また皆さんと元氣にあいさつを交わせる親しみやすいヘルシーパル赤城として地元の中で今以上に愛される施設づくりに心がけ頑張りますので宜しくお願いします。

ホタルが一番

齊藤由美子

ヘルシーパルも新しくリニューアルして今年も参加させていただけました。オープンして初めてのイベントがほたる祭りでした。お客さまは上は80代から下は小さな子供さんまでと毎年本場に宮田のホタルに感動させてもらっています。そしてホタルの会員の皆さん

には協力していただいております。これからのほたる祭りに願う事、宮田のほたる祭りはホタルのことを一番に考えて全員が気持ち一つになって行われていると思います。人を呼ぶためとか祭り騒ぎとかそういうのではなくてホタルのためのお祭りがいい。ホタルの会員の人たちは来るお客さんに自分たちのホタルを自慢しているのだと思います。その分ホタルを大切にしていること、子供たちのお祭りの参加、小さな子供たちがあつという間に大きくなっていきます。1年ごとに成長してきます。本場に素晴らしいと思います。これからもヘルシーパル赤城ともども協力させていただきます。よろしくお願ひします。

はじめてのほたる祭り

須田いちご園 須田克利

今年初めてほたる祭りに参加させていただきました。おかげさまでホタルアイスの販売にこぎつきました。盛大に行われているほたる祭りに今後とも協力させていただきます。